

コンサルティングコース 募集マニュアル

2018年10月

日本代協教育委員会

目 次

1 , はじめに (p.2 ~ 3)

「ゴールドカードもっていますか？」

2 , アクションリスト (p.4 ~ 6)

アクションリスト

アクションリスト作成ポイント

添付資料 (別紙) 説明

3 , 受講勸奨時のポイント (p.7 ~ 9)

経営者に向けて

募集人に向けて

参考 (受講生の声)

まとめ

別紙

コンサルティングコース募集アクションリスト (別紙 1)

コンサルティングコース候補者リスト (別紙 2)

コンサルティングコース推薦状 (別紙 3)

コンサルティングコース受講予定者の受付手続き進捗状況の確認依頼シート (別紙 4)

資料編

現在の資格制度について (資料 1)

2018 年度コンサルティングコース募集目標数 案 10/12 理事会審議後確定 (資料 2)

都道府県代協会員のコンサルティングコース受講対象者数 (資料 3)

コンサルティングコース受講勸奨チラシ (資料 4)

コンサルティングコース保険会社向け説明資料 (資料 5)

新日本保険新聞インタビュー記事 (資料 6)

ロゴマークダウンロード早わかり (資料 7)

よくあるご質問 (資料 8 「日本損害保険協会 HP 案内」)

1, はじめに

ゴールドカードもっていますか？

「損害保険トータルプランナー」は

損保協会が認定する**募集人資格の最高峰**です

皆さんもすでにご存じのとおり、日本代協の最大の目的は、損害保険の普及と保険契約者の利益保護を図るため、「損害保険代理店の資質を高め、その業務の適切な運営を確保すること」(定款第3条)にあり、教育研修事業は日本代協の使命を達成するための重要な事業となります。

その中でも「日本代協保険大学校」と「日本代協認定保険代理士」の制度を創設し、より資質の高い募集人の育成に注力してきたことは、業界内外より高い評価を受けました。

その結果、「保険大学校」は損保協会の「代理店専門試験」と発展的に統合

され、業界共通の募集人認定制度である「損害保険大学課程」に形を変えてスタートし、日本代協は、制度全体を支える指定教育機関となりました。

長年にわたる日本代協の活動が評価され、業界共通の認定制度創設という大きな成果につながったものであり、「日本代協認定保険代理士」も「損害保険プランナー・損害保険トータルプランナー」に引き継がれ生まれ変わりました。

これから先も、募集人の資質の向上のため、損保協会・損保各社と連携を図りながら、日本代協が育ててきた「保険大学校」と同様に日本代協が主体的・能動的に「損害保険大学課程」の制度周知や募集に関して取り組む必要があります。

2, アクションリスト

アクションリスト(別紙1)を使用し、各ブロック・各代協の募集スケジュールを作成し、受講勧奨を進めていきましょう。

行動の基本はP D C Aの繰り返しです。まずは着手を急いでください。

P(Plan:誰が、いつまでに、何を)

D(Do:リストアップ、アプローチ)

C(Check:状況把握、分析・評価)

A(Action:改善実行)

を繰り返し、受講申込みの受付締切期限ぎりぎりになることのないよう計画的・効率的に受講勧奨を進めていきましょう。

	9月	10月	11月	12月	1月	2月
日本代協	9/25 第3回教育委員会			12/1~2/15 コンサルティングコース募集	1/11 第4回教育委員会	
	9/13 日本代協理事会	10/12 日本代協理事会	11/30 日本代協コンベンション	12/1 日本代協コンベンション	2/8 日本代協理事会	
	9/14 全国ブロック長懇談会			12/11 日本代協理事会 12/12 全国ブロック長懇談会		
ブロック 各代協						
支部・部会・代理店会						
コンサルティングコース募集						12/1~2/15 (受講申込受付期間)
代協会員向け募集(準備)		10/1~11/30 候補者リスト作成(別紙2) 会員向け募集要項配布				
代協会員向け募集		会員への声かけ・アテンド開始				
代協非会員向け募集(奨励)		10/10~ 10/10~11/22 関係協会支部との打ち合わせ 保険会社向け募集要項配布(別紙3)				12/1~2/15
トータルプランナー更新(前年度)	6/1~11/30					12月も更新試験の受験は可能：システムは年末は稼働しないため、12月受験の方は稼働期間の確認が必要

アクションリスト（別紙１）作成ポイント

代協各ブロック・各県代協の行事（理事会議・委員会・セミナー等々）の予定を記載する。

代協各支部・部会ならびに、保険会社代理店会等の行事の予定を記載する。

→上記予定に合わせ、色々なところで受講勧奨を行って下さい。

添付資料説明

リスト内資料は下記のように使用します。

候補者リスト（別紙２）

募集活動状況欄に、具体的に受講対象者名をあげ()内に紹介者名を記載する。

アテンドにはある程度期限を設け、候補者の洗い替えを行いながら進めていくことが重要です。

保険会社推薦状（別紙３）

保険会社へコンサルティングコース募集協力の挨拶に伺う際、保険会社から代理店への推薦状を取り付けるための雛形です。

3 , 受講勸奨時のポイント

誰に向けて？ どうやって？

第一に、会員代理店にもっと広げていきましょう

資料3（都道府県代協会員のコンサルティングコース受講対象者数）の通り、会員代理店の「全募集人」を分母とした受講率は全国平均で12%台とまだまだ低く、日本代協として最も重要な「会員の資質向上」にはまだまだ余地があると考えられます。

別紙2（コンサルティングコース候補者リスト）を活用し、個々の会員への声掛けをお願いします。

非会員にも広げましょう

「損害保険大学課程」となって、業界共通の認定制度となりました。

各地域の保険会社や損保協会支部との連携を通じ、制度の周知を徹底していきましょう。

保険会社の支店への募集要項やちらしの配布は、各地の代協から行います。紙媒体の募集ツールは、代協ルートからしか配布されません。

なお、今回の募集時より、損保協会の支部相対の代協では、損保協会の支部事務局長と同行して、保険会社への募集ツール配布ならびに受講勸奨を行うこととなりました。

受講の動機となるポイント

経営者に向けて

- ・体制整備

体制整備に係る教育の一環として業界統一の認定制度を利用しましょう。

- ・社内教育制度として

より実践的なスキルを習得しましょう

(全社員に順番に受講させている代理店もあります)

- ・差別化

地域競合店や他チャネルとの差別化を図りましょう

(企業・機関代理店からも多く受講されているので逆に差をつけられてしまうかも)

募集人に向けて

- ・他の募集人との差別化

消費者に対して募集品質の高さを示す(募集品質表示)ため

- ・お客様接点の向上

- ・職業倫理

- ・クロスセル

- ・リスクマネジメント

- ・事故時のトラブルからみた保険募集時の注意点 等

を学習することによりコンサルティングスキルの向上を目指しましょう。

参考：アンケート結果からの受講生の感想

- ・代理店の使命感を再認識でき、この仕事を続けていて良かったと思いました。今後も日々学習しお客様と共に成長していきたいです。
- ・モラルリスクの具体的なリスクを知ることで事前にどのような対策をすれば良いのか、また、きちんと対応する意味を知ることが出来た。
- ・グループディスカッションで様々な意見交換を行い、自分では気が付かなかった考え方を見つけることが出来た。同時に保険以外の幅広い周辺知識も必要だと思った。
- ・企業におけるリスクマネジメントとメンタルヘルス対策の必要性が非常にわかりやすかったです。
- ・今までにいろんな生命保険の研修を受けてきましたが、初めて聞けることが多くとても有意義な時間となりました。明日から実践していきたいです。

まとめ

- ・資質の向上
- ・学ぶ姿勢，学ぶ文化
- ・代理店という職能の質の向上を業界団体である日本代協が牽引していく必要があります

教育は日本代協の主要事業です

役員は率先して受講率の向上を働きかけてください！

**日本代協の募集人全員が損害保険トータルプランナー
を目指しましょう！**

損害保険大学課程・コンサルティングコース受講者 募集

代協 (目標数)	募集活動状況			次年度候補者
	候補者	アプローチ中	申し込み済	
	名前(代理店名)	名前(代理店名)	名前(代理店名)	
代協 (名)				
計 (名)				

代理店

2018年10月吉日

様

保険株式会社

支店長

損害保険大学課程コンサルティングコースのご推薦

拝啓初秋の候益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

弊社業務につきましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、表題の件、損害保険大学課程教育プログラム「コンサルティングコース」の申込みが12月1日より始まります。

皆様におかれましては、**顧客本位の業務運営の実践ならびに**お客様のニーズに応じたコンサルティングを行うことができるように、日々業務スキルの修得に注力されていることと推察申し上げます。

一般社団法人日本損害保険協会では、**6**年前より損害保険募集人のより一層の業務スキルの向上のため、損害保険大学課程教育プログラム「コンサルティングコース」を実施しています。12ヶ月間の「コンサルティングコース」修了後、損害保険協会実施のコンサルティングコース試験に合格され、所定の要件を満たせば損害保険協会認定「損害保険トータルプランナー」の称号を得ることができます。

また、代理店手数料ポイント体系の業務品質部門での加点や認定代理店の必須項目にも盛り込まれていますので、計画的な受講・受験をお願いします。

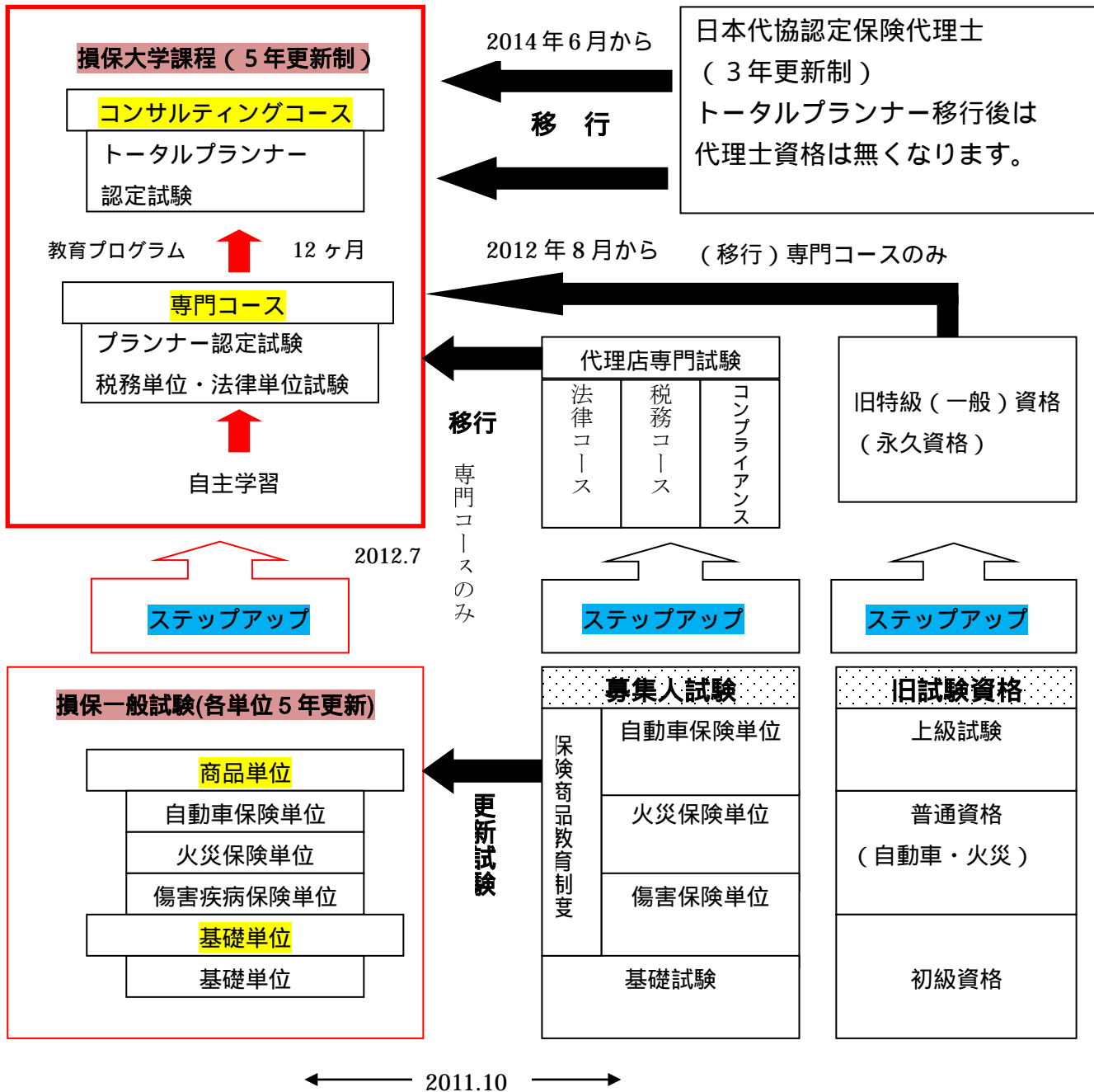
弊社からもご案内申し上げますので是非ご受講されますようご案内致します。代理店の皆様には年度の後半戦に向かって益々のご隆盛をお祈り申し上げます。

敬具

旧特級（一般）資格取得者・旧代理店専門試験合格者および
認定保険代理士の損害保険大学課程（専門コース）認定への移行について

日本損害保険協会（損保協会）では、「損害保険募集人一般試験」（損保一般試験）に合格した皆様がさらなるステップアップを目指す仕組として、損保協会が実施していた「損害保険代理店専門試験」（旧代理店専門試験）と日本代協が実施していた「保険大学校」・「認定保険代理士制度」の2つの制度を整理・統合し、新たに損害保険業界共通の制度として2012年7月から「損害保険大学課程」（以下、損保大学課程）を実施しています。

損保大学課程では、上記創設の経緯をふまえ、旧資格取得者のうち所定の要件を充たす方は、損保大学課程の「専門コース」または「コンサルティングコース」の修了者として認定を取得することができます。「募集人資格情報システム」に入り、自己申請いただきます。



都道府県代協「会員」のコンサルティングコース受講対象者数

代協	会員募集人数 A	参考受講者累計 2013-2018	TP有効者 2018/7末 B	受講者 割合 B/A	コンサル 受講対象者数
北海道	4,087	344	602	14.7%	3,485
青森	966	88	120	12.4%	846
岩手	637	73	114	17.9%	523
秋田	641	55	141	22.0%	500
宮城	1,799	159	234	13.0%	1,565
山形	936	104	213	22.8%	723
福島	1,316	103	182	13.8%	1,134
新潟	1,602	137	181	11.3%	1,421
長野	1,344	156	236	17.6%	1,108
群馬	1,403	107	237	16.9%	1,166
栃木	802	108	109	13.6%	693
茨城	1,308	171	201	15.4%	1,107
埼玉	2,726	312	421	15.4%	2,305
千葉	2,243	290	324	14.4%	1,919
神奈川	3,107	386	422	13.6%	2,685
山梨	697	99	161	23.1%	536
東京	20,967	1,233	1,500	7.2%	19,467
静岡	2,173	213	289	13.3%	1,884
愛知	4,728	407	620	13.1%	4,108
岐阜	1,398	164	311	22.2%	1,087
三重	1,231	114	205	16.7%	1,026
富山	762	100	162	21.3%	600
石川	890	109	181	20.3%	709
福井	572	93	160	28.0%	412
滋賀	714	73	129	18.1%	585
京都	1,910	178	331	17.3%	1,579
奈良	758	60	102	13.5%	656
大阪	6,788	613	945	13.9%	5,843
兵庫	1,809	244	325	18.0%	1,484
和歌山	987	73	157	15.9%	830
岡山	1,473	152	370	25.1%	1,103
鳥取	497	43	92	18.5%	405
島根	308	41	86	27.9%	222
広島	2,230	156	243	10.9%	1,987
山口	1,070	104	198	18.5%	872
徳島	672	49	123	18.3%	549
香川	1,206	80	127	10.5%	1,079
愛媛	909	107	184	20.2%	725
高知	755	63	103	13.6%	652
福岡	4,942	383	569	11.5%	4,373
大分	762	84	122	16.0%	640
佐賀	586	77	122	20.8%	464
長崎	1,197	78	183	15.3%	1,014
宮崎	936	99	189	20.2%	747
熊本	1,385	152	271	19.6%	1,114
鹿児島	941	142	196	20.8%	745
沖縄	662	96	174	26.3%	488
合計	91,832	8,272	12,667	13.8%	79,165

正会員データから7/31時点の募集人数を集計

TP認定者数は損保協会集計7月末累計有効資格者数

「損害保険トータルプランナー」は

損保協会が
認定する **募集人資格の最高峰**です



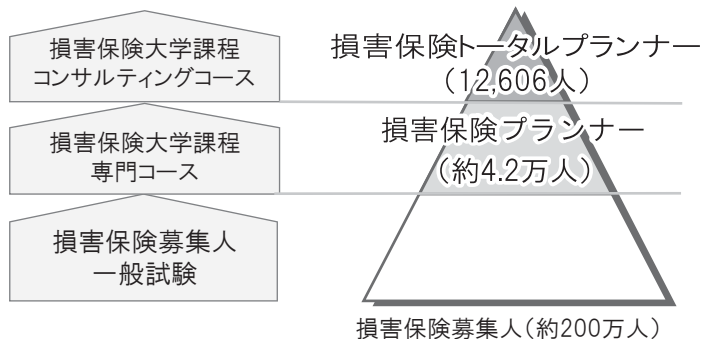
損害保険トータルプランナー シンボルマーク

「損害保険トータルプランナー」とは

損害保険に関連する法律・税務等の知識を基に、コンサルティングに関する知識や業務スキルを修得した保険募集のプロフェッショナルです。

一般社団法人 日本損害保険協会(損保協会)では、損害保険募集人が品質向上を図るため、損害保険大学課程を実施しています。

損害保険大学課程「コンサルティングコース」は、「専門コース」で修得した損害保険に関連する法律・税務等の知識を基に、より実践的な知識や業務スキルを修得するコースで、修了・試験合格後には、「損害保険トータルプランナー」として認定されます。



※数値は2018年8月末時点のものです。

※損害保険トータルプランナーおよび損害保険プランナーの人数は、各コースの認定有効者です。

「損害保険トータルプランナー」がいる代理店の検索サイト



損保協会のホームページで

「損害保険トータルプランナー」がいる代理店を郵便番号や住所から検索できます！

2018年8月末時点で、約3,690店の代理店の情報を掲載しています。

★★ サイトURL ★★

<http://sonpo-totalplanner-ag.jp/>

※損保協会ホームページからアクセスできます。

「損害保険トータルプランナー」を目指しませんか！

「損害保険トータルプランナー」は損保協会が認定する募集人資格の最高峰です。ご自身の募集品質をさらに高め、お客様によりよい提案を行うために、「損害保険トータルプランナー」を目指しませんか。

充実した学習カリキュラム

セミナー・通信教育により、1年間にわたって保険のあらましから改めて学習できます。

保険販売スキルを修得

コンサルティングを中心に、お客様への新たなアプローチスキルを修得できます。

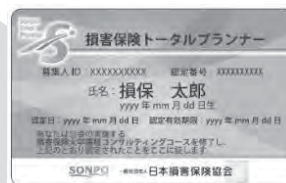
いつでもお客様に最適提案

個人・法人を問わず、常にお客様ニーズにマッチしたより良い提案ができるようになります。

認定後のメリットは・・・

【メリット1】
認定証の発行・
称号が使用可能に

認定証（有償）が発行できます。また「損害保険トータルプランナー」という称号と、シンボルマークを名刺等に使用できます。



認定証イメージ

【メリット2】
専用ページへの
アクセスIDを提供

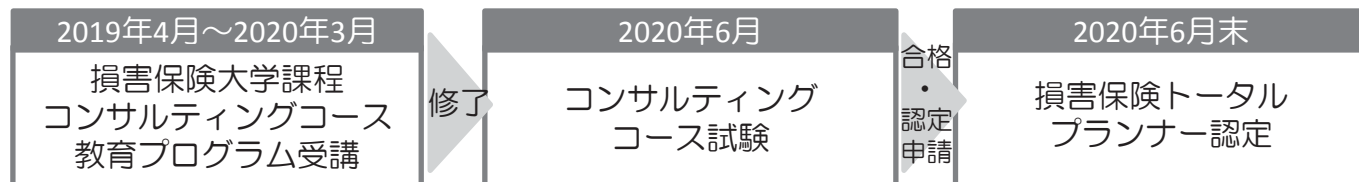
損害保険トータルプランナー専用ページで各種情報を入手できます。



【メリット3】
代理店検索サイト
への情報登載

損保協会ホームページ内の「損害保険トータルプランナーがいる代理店の検索サイト」に情報を登載できるので、ご自身および所属代理店のPRに活用できます。（裏面参照）

◆損害保険トータルプランナーになるには◆



※損害保険トータルプランナーの認定の際には、試験合格のほか所定の要件（損害保険大学課程専門コースの認定取得等）を充たす必要があります。

損害保険大学課程コンサルティングコース 教育プログラムの概要

学習期間：2019年4月～2020年3月

学習形態：通信教育、セミナー

受講料：69,980円（税込）

受付期間：2018年12月1日（土）～2019年2月15日（金）

詳細・申込方法については下記ホームページ（日本代協：指定教育機関）をご参照ください
<http://www.nihondaikyo.or.jp/daigakukatei/top.aspx>

損害保険トータルプランナーとは

損害保険大学課程は、募集人が募集に関する知識・業務のさらなるステップアップを図ることを目的に創設した制度で、「専門コース」と「コンサルティングコース」の2つのコースがあります。
 「コンサルティングコース」は、「専門コース」で修得した知識をもとに、より実践的な知識や業務スキルを修得することで、保険募集のプロフェッショナルを目指すものです。1年間の教育プログラムを受講・修了のうえ試験に合格し、所定の認定要件を充たした募集人は、「損害保険トータルプランナー」として認定されます。

認定要件

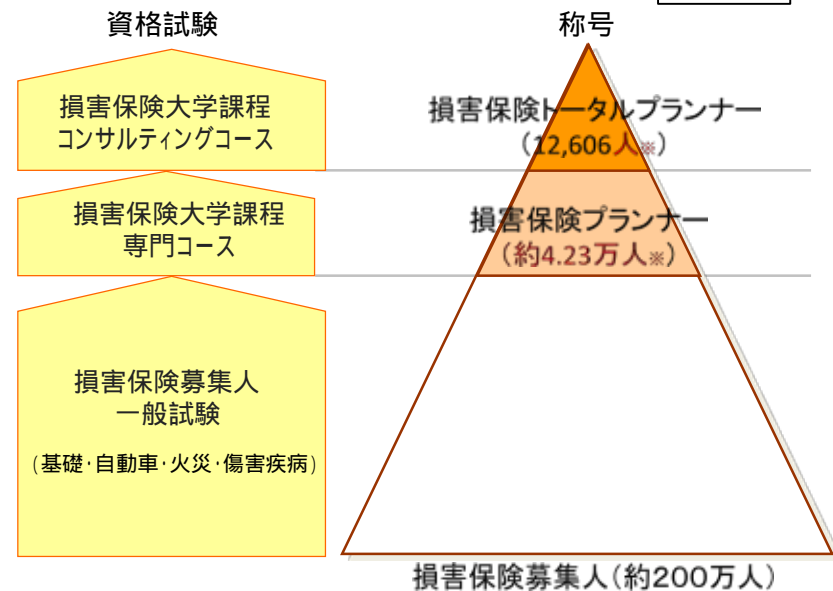
- 登録届出要件** 募集人経験が2年以上
- 試験合格要件**
 - ・「損害保険プランナー」の認定
 - ・損保一般試験の全4単位
(基礎・自動車・火災・傷害疾病)
 - ・「コンサルティングコース」試験
- 適格性要件** 保険募集等に関して著しく不適切な行ないない

受験要件

教育プログラム(1年間)

- < 主な学習内容 >
- ・「募集人の使命と役割」
 - ・「コンサルティングの基本と実務」
 - ・「個人・企業を取り巻きリスクとコンサルティング」

資料 5



教育プログラムの受講

前年申込者数 全国 :2,235名

受講の意義

- ▶ 募集品質の向上によるお客様から選ばれる代理店・募集人の育成
- ▶ 改正保険業法への対応(意向把握義務、情報提供義務、体制整備義務)

魅力アップ・認知度向上対策

- 協会ホームページへの機能拡充
- ・「損害保険トータルプランナーがいる代理店」検索【2014年9月～】
- ・損害保険トータルプランナー認定者専用サイト【2014年12月】
- 業界紙での連載記事の掲載【実施中】
- 各種協会刊行物等でのPR【実施中】
- 認定証のデザイン変更【2014年7月～】
- 認定授与式の開催【2018年は12月14日に開催予定】
- 代理店手数料ポイント、認定代理店要件に盛り込んでいる損保社増加

教育プログラムの受講勸奨のお願い

【申込期間】 2018年12月1日(土) ～ 2019年2月15日(金)

申込み方法の詳細は損保協会ホームページでご確認ください。

1人でも多くの募集人の皆さまに「損害保険トータルプランナー」にチャレンジしてもらえよう、営業課支社と連携した働きかけをお願いいたします。



めざせ！ 「損害保険トータル プランナー」への道

<57>

企画・損保協会



<http://www.sonpo-dairien.jp/>

若手の募集人もスキルアップ

実践的なスキルを身に付け お客さまへの積極提案に自信

するようになっています。また、名刺を渡したお客さまから、「トータルプランナーなんだ

志保さんは△△代理店 ありがたいので、知識やね」と言われることもあ
の入社2年目の営業担 経験の豊富な方々とディ り、「損害保険トータル
当。今日は入社10年目 スカッションを行うこと プランナー」としての自
営業成績トップの険太先 ができ、非常に勉強にな 覚や責任感をもってお客
輩と、旬オフィスジャパ りました。また、科目5 さまに接しています。
ンの代表取締役・富田忠 の「事故時のトラブルか 志保 最後に、「損害保
直さんと堀川唯さんにお ら見た保険募集時の注意 険トータルプランナー」
話を伺いに来ました。 点」では、募集人として の認定取得を目指してい
険太 本日はよろしくお りの役割を改めて考える機 る方に向けてメッセージ
願います。富田さん、 会になりました。 をお願います。

堀川さん、「損害保険ト 険太 確かに、セミナー 富田 教育プログラム
ータルプランナー」の認 では、さまざまな代理店 は、「世のため、人のた
定取得おめでとうございます の方と直接お会いするこ めに保険を販売し、その
ます。はじめに、損害保 とによって得られるもの 結果として報酬をいただ
険大学課程コンサルティ も大きいですよ。教育 く」という募集人の使命
ングコース教育プログラ プログラムの受講前後 についても再確認するこ
ムを受講したきっかけを で、どのような変化があ とができる、気づきの多
お聞かせください。 りましたか。 い内容でしたので、ぜひ、
堀川 私は、保険募集を 堀川 自分に自信が持て 皆さんにも受講してい
始めてまだ日が浅いので るようになりました。今 きたたいです！
ですが、早いうちからさま までは、お客さまが気づ 堀川 若手の募集人にと
ざまな知識を身に付けた いていないリスクに対す っても、スキルアップに
いという思いから受講を る保険商品を提案する 役立つ教育プログラムだ
決めました。コンサルテ と、過剰に不安をおおっ と感じました。皆さまも
ィングコース教育プログ てしまうのではないかと 是非、積極的にチャレン
ラムを通じて、実践的な 思い、少しためらいがあ シしてみてください！
業務スキルを身に付ける りました。しかし、教育 険太・志保 富田さん、
ことができました。 プログラムを受講してか 堀川さん本日はありがと
志保 特に印象に残って らは、お客さまが保有し うございました。

いることがあれば、お聞 ているリスクに対し適切 な保険商品を提案するこ
かせください。 とは、お客さまのために
堀川 年2回のセミナー 行わなくてはならないこ とだと考えるようにな
がごとも印象に残ってい ます。普段、他の代理店 り、今では積極的に提案

の方とお話する機会が



堀川唯さん

損害保険プランナー・損害保険トータルプランナー

ロゴマークのダウンロード早わかり

日本代協教育委員会

本「早わかり」は、名刺や web サイト等に、ロゴマークを印刷・表示させたい方向けです。「募集人資格・情報システム」へのアクセス方法や、ダウンロードしたファイルの取り扱い・印刷等に関し、基本的な知識をお持ちの方向けのガイドです。

1、募集人・資格情報システムにアクセス

マイページ左側メニュー「損害保険大学課程・認定申請等」をクリック

The screenshot shows a web browser window with the URL <https://egt.sompo-shikaku.jp/B1101/5N110850.do>. The page title is '募集人・資格情報システム'. The left sidebar menu includes items like 'マイページ', '試験申込', '資格情報照会', '代理店登録情報照会', '損害保険大学課程・認定申請等' (highlighted with a red box), 'メールアドレス設定', 'パスワード変更', 'お問い合わせ', and 'ログアウト'. The main content area displays a message about login requirements and a table of '募集人基本情報'.

項目名	内容
募集人口	
氏名(漢字)	
氏名(カナ)	
生年月日	
性別	
メールアドレス	
前回ログイン日時	
前回パスワード変更日	

Copyright © The General Insurance Association of Japan. All rights reserved. [個人情報保護方針](#)

- 2、「認定情報」欄の、必要なコースのラジオボタンに をつけ、
「認定証発行」をクリック

https://egt.sonpo-shikaku.jp/B1101/5N110850.do

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(H)

Google 検索 詳細

Web スライス ギャラ... おすすめのサイト

ページ(P) セーフティ(S) ツール(Q)

募集人・資格情報システム

ログイン日時:2014年09月02日 09時03分

マイページ » 損害保険大学課程・認定照会

本画面では、「認定の申請」、「認定の申請状況の確認」、および「認定情報の確認」をすることができます。

◆認定申請

各種申請 損害保険大学課程の概要についてはこちら
認定の申請はこちらから行います。
「申請コース」、「申請内容」を選択のうえ、「次へ」を押してください。認定更新申請にあたり、更新試験を受験する方はこちら

申請コース: 専門コース コンサルティングコース
申請内容: 新規 更新 復活 次へ

申請情報
あなたが申請した認定の申請状況は以下のとおりです。 明細表示

選択	認定コース	申請区分	申請日	ステータス	備考
<input type="radio"/>	専門コース	新規	2012年08月01日	申請完了(承認)	
<input type="radio"/>	コンサルティングコース	新規	2014年06月02日	申請完了(承認)	

損害保険大学課程 認定情報
あなたが取得した認定情報は以下のとおりです。 明細表示

選択	認定コース	区分	認定番号	認定日	認定有効期限 年月日	認定団体	認定取消日	備考
			認定方法	次回認定更新 予定年月				
<input type="radio"/>	専門コース	有効	██████████	2012年08月31日 2016年06月	2016年12月31日	日本損害 保険協会		
<input checked="" type="radio"/>	コンサルティングコース	有効	██████████	2014年06月30日 2016年06月	2016年12月31日	日本損害 保険協会		

認定証発行

◆更新試験

3、同意欄にチェックをつけ、「認定証発行」をクリック

https://egt.sonpo-shikaku.jp/B1101/5N110850.do

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(H)

Google 検索 詳細 詳細

Web スライス ギャラ... おすすめのサイト

ページ(P) セーフティ(S) ツール(Q)

ログイン 設定

募集人・資格情報システム

ログイン日時:2014年09月02日 09時03分

マイページ » 損害保険大学課程・認定照会 » 認定証発行確認

本システムに登録されている、あなたの基本情報および認定情報は以下の通りです。
認定証発行を行うための大切な情報となりますので、内容に誤りがいかにご確認ください。
表示情報が誤っている場合、認定証発行を行うことができませんので、当該情報の修正(メールアドレスを除く)を所属保険会社に依頼してください(所属保険会社が内容を修正後、あらためて申請を行ってください)。
また、認定申請時の誓約内容に誤りがあった場合、または認定要件を充足しなくなった場合は、認定の有効期限内であっても認定が取消されます。
この場合、本課程の認定証は認定を再取得(復活申請)するまでの間、お客さまに提示することはできません。
認定を再取得する予定がない方は、すみやかに、破棄いただくか、所属の保険会社へ返納する必要があります。

氏名(漢字):
氏名(カナ):
生年月日:
メールアドレス:
※メールアドレスを修正する場合はこちらをクリックしてください(修正後、あらためて申請してください)。
認定コース:
コンサルティングコース
認定日:
2014年06月30日
認定番号:
認定有効期限:
2016年12月31日

ご確認いただいた情報は、認定証発行のために認定証発行業者へ提供します。
 同意します
※同意しない場合、認定証を発行することはできません。

戻る 認定証発行

4、「損害保険大学課程 シンボルマーク取得」をクリック

The screenshot shows a web browser window displaying the SONPO certification system interface. The browser's address bar shows the URL <https://nts.sonpo-shikaku.jp/>. The page header includes the SONPO logo and the title "認定証発行システム". Below the header, there are navigation links for "推奨環境", "特定商取引について", and "認定証発行メニュー". A red bar highlights the "認定証発行メニュー" section. The main content area contains a notice about the certification process and a list of menu items. The item "損害保険大学課程 シンボルマーク取得" is highlighted with a red rectangular box.

日本損害保険協会 SONPO
The General Insurance Association of Japan

認定証発行システム

推奨環境 特定商取引について 認定証発行メニュー

認定証発行メニュー

【更新試験に合格された方へのご注意】
※認定証の発行は、認定が更新された後(認定更新申請手続きを行った翌月第1営業日に送信される認定結果通知メール受信後)に行ってください。

※募集人・賞格情報システムで確認する場合には、「申請情報」の各欄が決めのとおりとなっているかご確認ください。

<申請情報>
■申請区分:更新
■ステータス:申請完了(承認)

- > PDF型 認定証発行
- > カード型 認定証発行
- > 損害保険大学課程
シンボルマーク取得
- > 各種確認画面
(認定証発行状況・WEB領収証)
- > 閉じる

5、ダウンロードページが開きます

まず利用マニュアルをダウンロードし、よく読んでから利用しましょう。





日本損害保険協会 **SONPO** The General Insurance Association of Japan **認定証発行システム**

推奨環境 特定商取引について 認定証発行メニュー

損害保険大学課程シンボルマーク取得

jpg版とai版のデータのデザインは同一です。
なお、ai版のデータを閲覧・編集するには、Adobe Systems社のIllustrator等のアプリケーションが必要になります。

シンボルマーク ダウンロード

コンサルティングコース		STP.1(カラー・jpg版)		STP.2(カラー・jpg版)
		STP.1(カラー・ai版)		STP.2(カラー・ai版)
	※カラー印刷が行えない場合は、モノクロの使用も可能です。		※カラー印刷が行えない場合は、モノクロの使用も可能です。	
		STP.1(モノクロ・jpg版)		STP.2(モノクロ・jpg版)
	STP.1(モノクロ・ai版)		STP.2(モノクロ・ai版)	

シンボルマーク 利用マニュアル

ダウンロード [利用マニュアル\(PDF:2,962 KB\)](#)

シンボルマークのご利用にあたっては、こちらのマニュアルをご覧ください。

戻る

よくあるご質問「日本損害保険協会 HP 案内」

http://www.sonpo-dairiten.jp/faq/index.html

日本損害保険協会
損保代理店試験

The General Insurance Association of Japan

Google カスタム検索 検索

お問い合わせ 文字サイズ・色合い変更

ホーム 損保代理店試験の全体像 損保一般試験 損保大学課程 試験申込 試験結果確認ナビ 募集人・資格情報システムとは 受験要項マニュアル FAQ (よくあるご質問)

ホーム > FAQ (よくあるご質問)

更新日: 2014年7月14日

FAQ(よくあるご質問)

お問い合わせカテゴリをクリックしてください。

1. 募集人・資格情報システムに関するQ&A

- 1-1. 募集人・資格情報システム
- 1-2. 募集人ID
- 1-3. パスワード
- 1-4. 受験料全額
- 1-5. 受験情報の変更
- 1-6. その他

2. 試験申込・試験結果確認に関するQ&A

- 2-1. CBTの概要
- 2-2. 試験申込全額
- 2-3. 試験申込(申込システム)作成マニュアル
- 2-4. 試験申込ID(申込ID)
- 2-5. 受験手数料の支払
- 2-6. 変更・キャンセル
- 2-7. 受験票・本人確認書
- 2-8. 試験当日
- 2-9. 合格発表・合格証
- 2-10. その他

3. 損保一般試験に関するQ&A

- 3-1. 制度
- 3-2. 試験

4. 損保大学課程に関するQ&A

- 4-1. 試験
- 4-2. 認定申請
- 4-3. 申請方法
- 4-4. 認定書・シラバスダウンロード
- 4-5. 更新試験(全般)
- 4-6. 更新試験の申込
- 4-7. 更新試験の受験
- 4-8. 認定更新申請

お問い合わせ 文字サイズ・色合い変更

サイトマップ 当サイトの使い方 個人情報保護方針

一般社団法人 日本損害保険協会
〒101-8355 東京都千代田区神田成町2-9

SONPO 日本損害保険協会
ホームページ

Copyright © The General Insurance Association of Japan. All rights reserved.